



思い出を胸に新たな旅路へ 第61回 神川中学校卒業式

3月15日(金)暖かな日差しの中、神川中学校卒業式が行われました。令和5年度は106名の皆さんが卒業を迎えました。

卒業生の皆さんは凛とした表情で式に臨み、中学校生活の最後を立派に締めくくることができました。

ご卒業おめでとうございます。



交通死亡事故ゼロ継続2885日！ 交通安全功労者表彰

2月7日(水) 埼玉県県民健康センターにて、令和5年度交通安全功労者等表彰式が行われ、金子副町長が出席しました。

神川町は、基準日である令和5年12月31日現在において、2885日間(約7年11か月)交通死亡事故が0件でした。このことより「交通死亡事故ゼロ市町村」として県知事より表彰されました。



サッカーたのしいな！！ 神川幼稚園4歳児・5歳児

2月20日(火) 神川幼稚園の4歳児と5歳児のサッカー教室が行われました。上里町のクラブチーム「ゴールドルーツ」の石川コーチと清水コーチから指導いただきました。最初はボールを足で止める方法を教わり、最後は紅白に別れ試合を行いました。コーチに「サッカー楽しかった人？」と聞かれると園児全員が手をあげていて、楽しいサッカー教室に大満足の様子でした。

認知症高齢者等見守りシール ～外出して戻れなくなった経験がある方のために～

問合せ 地域包括支援センター ☎0495-74-1155 FAX0495-74-1156

【見守りシールって?】

見守りシール(右写真)の二次元コードを読み取ると、発見者と対象者のご家族等がインターネット上で情報共有でき、身元確認や家族への引き渡しができる「どこシル伝言板システム」を利用したサービスです。

個人情報を開示することなく、発見から保護、ご家族への引き渡しまでを安心・安全・迅速に行えます。



【迷っている人を発見したら】

- 正面からやさしく声を掛けてください。
- シールが貼ってあれば、二次元コードを読み取ってください。専用掲示板から保護者と連絡を取れます。
- シールがない場合は、警察へ連絡して保護を求めてください。

【使い方】



町民インタビュー～いきいきシニアライフ～

問合せ 地域包括支援センター ☎0495-74-1155 FAX0495-74-1156

これまでの生活は?

神川町で生まれ育ち、大学時代は山岳部に所属し、学生寮で過ごしながらか勉学に励みました。大学卒業後は教員として働き、妻と結婚し4人の子どもに恵まれました。教員時代には児童の体力向上のため環境整備等に尽力しました。退職後は地域活動に役員参加したり、ゴルフに登山、旅行を妻や仲間と楽しんだりしています。



小林 利安さん 88歳 (四軒在家)

現在の生活は?

健康第一を心がけて、毎朝6時30分にラジオ体操と午前・午後のウォーキングを欠かしません。ウォーキングは1日6,000～8,000歩を目標にしている、午後は妻と一緒に景色や会話を楽しみながら歩いています。

13年前から町の週いち元気アップ体操と男性のための料理教室に参加しています。また知人の誘いで週3回グラウンドゴルフを始め、大会にも参加して楽しく体を動かしています。

先日、妻や子ども、孫、ひ孫たちから米寿の祝いで食事会をしてもらい、とても嬉しかったです。

これからの目標は?

週1回くらい自分で料理を作りたいと思っています。妻がいるから頑張ることができ、一緒にいられることが本当に幸せです。これからも健康に気をつけて、夫婦で楽しく過ごしていきたいです。



料理教室の様子